

鬼太郎の父（通称ゲゲ郎）とその奥さんは、この世に残った唯一の幽霊族。

幽霊族は人間に狩られ絶滅の危機に瀕しています。

その理由。

それは人間の血と幽霊族の血を混ぜ合わせる事で出来る奇跡の薬「M」を製造するため。この「M」を注射すると三日三晩不眠不休で働けるといもの。

戦後10年まだまだ復興のため労働力が必要な時代です。

「M」は万能薬としてもてはやされます。

しかしこの「M」。史実での名称は言わずと知れた「ヒロポン」。その主成分はメタンフェタミン、つまり覚せい剤です。今の世の中では信じられませんが、当時は今でいう栄養ドリンクのように、普通に薬局で覚せい剤が売られていたのです。

「M」を作り出す製薬会社「龍賀製薬」。そして龍賀製薬が牛耳る村ぐるみの犯行。

怨念と怨念返しのぶつかり合い。

戦後という激動の時代だからこそ生んだ、人間、幽霊族巻き込んだ悲劇的な物語となっています。